

福島空港

FUKUSHIMA AIRPORT



Fukushima Airport

福島空港のあゆみ

福島空港は、昭和61年9月に運輸省から空港設置の許可を得て以来、須賀川市と石川郡玉川村にまたがる阿武隈山系の丘陵地に7年の歳月を費やし、平成5年3月20日に県管理の第三種空港（滑走路長2,000m）として開港しました。

さらに、将来の国内線需要の増加や国際化に向け、大型航空機が就航可能な滑走路を整備するため、平成7年10月に滑走路長2,500m延長工事に着手し、平成12年7月13日に全面供用を開始しました。

また、この間に念願であった福島空港の国際化が進展し、平成11年6月に中国（上海）と韓国（ソウル）との間に国際定期路線が開設されました。

福島空港は、開港当初は札幌便、名古屋便、大阪便の3路線でスタートし、現在では国内3路線（札幌、大阪、沖縄）、国際2路線と合わせて5路線が就航しています。また、チャーター便も多くの人に利用されており、ジャンボジェット機でハワイに行くなど、世界各国に飛び立っています。



昭和52年12月 「福島県長期総合計画」を策定し、この中で「航空運輸の需要増大に対処し関係施設の設置を検討する」とこととされた。

昭和55年10月 空港適地選定に着手

昭和57年2月1日 福島空港の候補地区を「須賀川東地区」に決定

昭和61年6月13日 福島空港の飛行場設置許可を申請
9月20日 航空法第38条に基づく福島空港の設置許可
9月25日 空港法第40条に基づく福島空港の告示
10月11日 福島空港の政令指定
11月28日 福島空港の整備を盛り込んだ第5次空港整備五箇年計画が閣議で決定

昭和62年4月1日 「福島県空港建設事務所」を開設

昭和63年9月14日 福島空港起工式

平成2年4月26日 福島空港ビル株式会社設立

平成3年11月29日 「福島空港の滑走路2,500mへの延長」を盛り込んだ第6次空港整備五箇年計画が閣議決定

平成4年10月1日 「東京航空局福島空港出張所」、「福島地方気象台福島空港出張所」、「福島空港管理事務所」を開設

平成5年2月1日 福島空港管理事務所を福島空港ターミナルビル内に移転
2月4日 供用開始告示
3月20日 福島空港開港
札幌、名古屋（平成15年3月路線休止）、大阪路線開設

平成5年5月1日 福岡路線開設（平成18年3月路線休止）
平成6年6月1日 函館路線開設（平成14年11月路線休止）
9月4日 沖縄路線開設

平成7年3月16日 福島空港の飛行場施設変更許可（滑走路2,500m）を申請
6月22日 福島空港の飛行場施設変更の許可
6月29日 航空法第40条に基づく福島空港の告示
7月22日 帯広便開設（平成13年3月路線休止）
11月13日 福島空港滑走路2,500m延長工事の起工式

平成9年8月15日 日中航空当局間協議において福島空港を中国の新規乗り入れ地点とすることを合意。

平成10年6月17日 国際線旅客ターミナル着工

平成11年1月21日 日韓航空当局間協議において新規路線として福島～ソウル路線を追加することを合意
5月31日 国際線旅客ターミナルビル開館
6月17日 中国（上海）との国際定期路線開設
6月22日 韓国（ソウル）との国際定期路線開設

平成12年4月1日 「福島県福島空港管理事務所」と「福島県空港建設事務所」を統合。「福島県福島空港事務所」となる。
7月13日 福島空港2,500m滑走路全面供用開始

平成13年4月1日 広島路線開設（平成14年3月路線休止）
平成17年2月17日 名古屋路線再開（平成19年11月路線休止）

より安全で、快適な空港をめざして

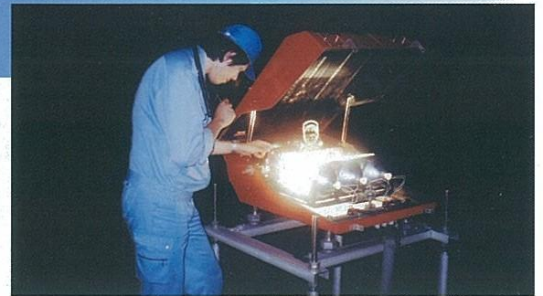
冬期間における滑走路の除雪作業や春先からの草刈り作業、いざというときに備えた各種の訓練、空港の裏方は日夜これらのことに努力しています。また、一般の方にもっと空港を理解してもらうため、春の「空港まつり」や秋の「福島空港・空の日」などイベントを開催し、PR等に努めています。

1

空港の維持管理



滑走路のパトロール



航空灯火の点検



空港内草刈り



滑走路の除雪

2

空港の安全対策



消火・救難総合訓練



ハイジャック事案総合訓練



不法侵入対応訓練

3

地域との交流

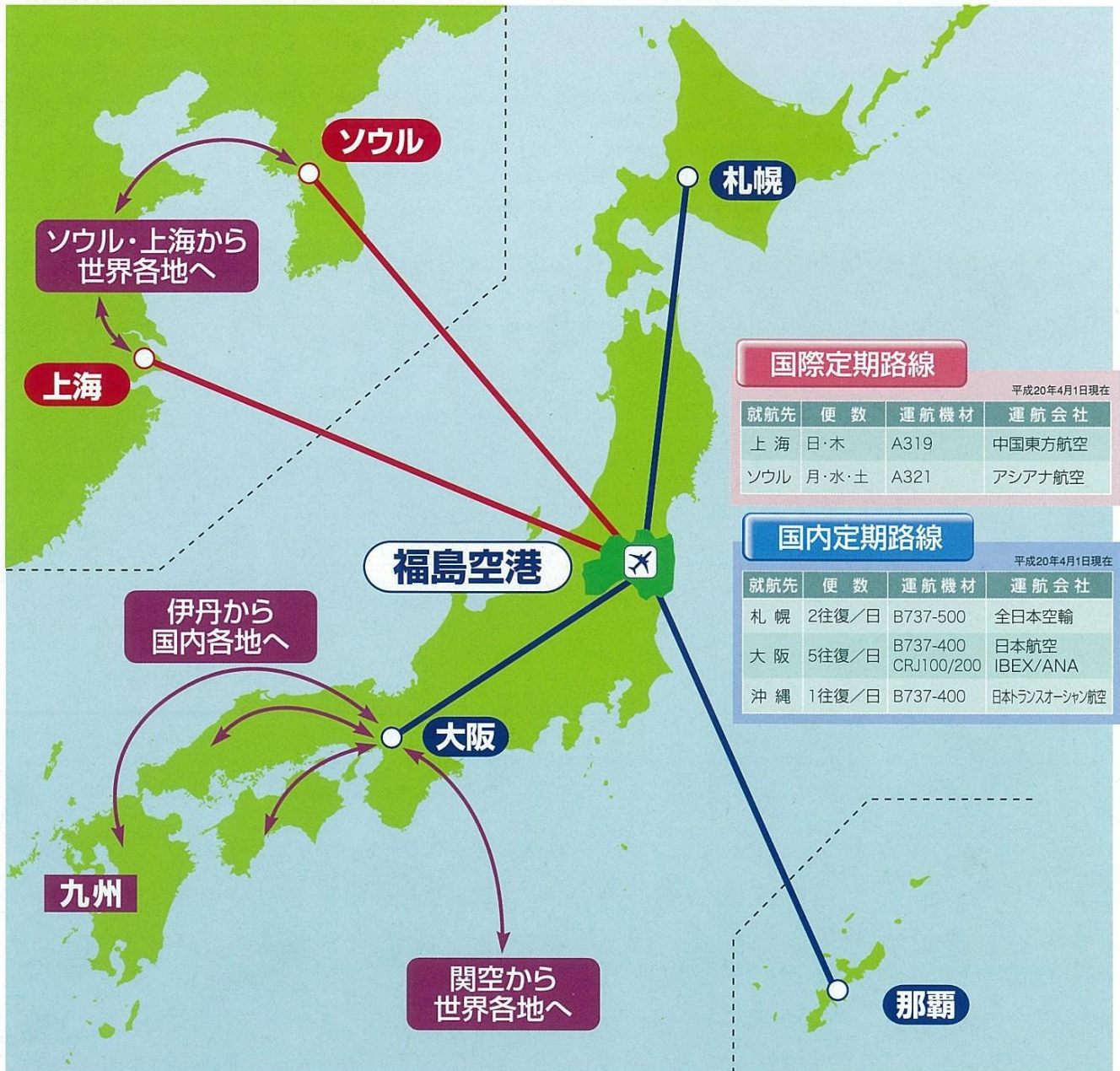


空港フェスティバル



空の日イベント

福島空港の航空路線



福島空港からの所要時間

札幌/1時間20分 大阪/1時間10分 沖縄/2時間45分 ソウル/2時間40分 上海/3時間00分



福島空港シンボルマーク

誰にでも親しまれている紙飛行機をモチーフに、より親しまれ愛される空港を目指して福島空港シンボルマークを設定しました。福島県民に馴染みの深いふくしまイメージデザインに指定色として使用されている黄・赤・青の3色と、直線のみで構成された紙飛行機の飛んでいる様子が福島空港の発展性及び将来性を表しています。



福島空港 <http://www.fks-ab.co.jp/>

福島県土木部河川港湾総室港湾課空港施設室

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号 TEL024-521-7501(直) FAX024-521-7913
<http://www.pref.fukushima.jp/kukouoffice/index.html>

福島県福島空港事務所

〒963-6304 福島県石川郡玉川村大字北須釜字^{ハシカタ}畑田21番地 TEL0247-57-1111(代) FAX0247-57-1257
<http://www.pref.fukushima.jp/kukouoffice/index.html>